

教科名	美術	科目	美術	週授業時間	1 時間
-----	----	----	----	-------	------

1. 教科書および副教材・参考書

美術 2・3（開隆堂出版）

2. 授業の目標および内容

授業を通して創造活動の喜びを味わい、美術を愛好し尊重する心情を養い、表現意欲を高め、技能の向上を図ります。

凸版印刷や篆刻といった昔ながらの技法を用いた作品を、自然素材に手で触れ質感や形を確かめながら制作し、人類が自然とともに築いてきた歴史を体験活動的に学びます。

また、映像制作を通して技術の発展を学び実感するとともに、生徒同士の共同制作にすることで、より能動的な姿勢で課題に取り組みます。

1 学期では木版画の伝統的技法(凸版)を学びます。

2 学期では篆刻を通し、石彫刻の立体表現と、文字のデザインを学びます。

3 学期では鉛筆画によるアニメーション（パラパラ漫画）をグループワークで学びます。

3. 試験について

	1 学期		2 学期		3 学期
定期試験	一次 なし	二次 なし	一次 なし	二次 12 月	期末 なし
学力試験	第 1 回 なし		第 2 回 なし		第 3 回 なし

内容・難易度について

① 定期試験：無

② 学力試験：無

4. 課題・補習について

状況に応じて課題・補習がある場合があります。

5. 評価の視点

講評（言語化・文章化）や制作時間中の「言葉がけ」、また「参考」として作品を全体に紹介する等の評価活動をします。

観点別評価では、知識・技能、思考・判断・表現、主体的に学習に取り組む態度について、A B C 3 段階で学習状況を評価します。

授業計画

学期	単 元	学 習 内 容	備 考
1	版画（木版画） 自画像	木版画 下絵 写真をもとに下絵を起こし、版木に転写します。 製版 彫り 各彫刻刀の彫り目を理解した上で製版工程を進めます。 印刷 摺り 墨と馬連による摺りを実習します。 試し摺りを見て補刀し版を整えます。 本摺りの後サインを入れて仕上げます。	用具 彫刻刀 バレン 墨 和紙
2	彫刻・デザイン 石彫 生き物の形を彫る	柔らかく加工が容易な高麗石を用いて動物の石彫を制作します。 石材の各面に鉛筆でデッサンします。 荒彫り…細部に囚われず大まかに彫りだします。 仕上げ…細部を彫り進め、表面を削り「磨き」をかけます。 鑑賞	用具 高麗石 彫刻刀 やすり 等
3	平面デザイン 映画のポスターデザイン	自分が撮りたい映画を空想し、その映画を PR するためのポスターを制作します。どのような映画なのか、どのような受け手に伝えたいのかを想定し、効果的なデザインを模索します。	用具 スケッチブック 筆記用具 アクリルガッシュ